美術学部

学修の成果にかかる評価及び卒業の認定に当たっての基準に関すること

1 学修成果にかかる評価の基準

- (1) 個々の授業科目に対する評価基準
 - ① 成績の評価

成績の評価は、履修期間中の平常成績、出席状況、試験成績(論文または作品 審査による成績を含む。)等を考慮して行います。

	合 格	ΑA	90~100点
		A	80~ 89点
台		В	70~ 79点
		С	60~ 69点
不合	补格	D	59点以下

② 個別科目ごとの成績評価基準

「シラバス」の「評価方法」を参照してください。

2 卒業の認定に当たっての基準

(1) 卒業に必要な修得単位数

学 科	美	術 科	デザ	イン科	エ	芸 科	総合芸	孫 学 科
区分	必修	自由選択	必 修	自由選択	必 修	自由選択	必 修	自由選択
実 技 科 目	4 8		5 0		5 0		1 8	
演 習 科 目							3 2	
卒業制作・論文	2		2		2		8	
(小計)	(50)		(52)		(52)		(58)	
基礎講義科目	6		6		6		8	
特殊講義科目	1 0		1 0		1 0		2 0	
テーマ演習科目	2	4 6	2	4 6	2	4 6	2	2 0
共 通 科 目								
外国語科目	8		8		8		1 6	
保健体育科目	2		2		2		2	
(小計)	(7	7 4)	(7	4)	(7	4)	(6	8)
合 計	1 2	4 単位	1 2 (6 単位	1 2 6	6 単位	1 2 6	6 単位

(2) 取得単位数の上限について

履修登録は、1年次から2年次において1セメスター16単位を上限とします。 なお、上限単位数の対象となる授業科目は本学において卒業の要件として履修する学科科目(基礎講義科目、特殊講義科目、共通科目、外国語科目及び保健体育科目)とします。ただし、卒業要件科目であっても集中講義として開講する授業科目は、上限単位数の対象科目とはしません。

また、総合芸術学科演習科目についても上限単位数の対象科目とはしません。

(参考)

- 1 実技科目等
- (1)「実技科目」とは

各専攻の基礎及び専門実技を履修するものです。(総合基礎実技を含む。)

* 総合基礎実技とは、美術学部の新入生全員が所属の科に関係なく4クラスに編成され、専門分野の枠を越えた教員組織のもと、造形芸術の各領域に通じる基本的なテーマにもとづいて複数の実習課題を行います。各課題は、学外研修、関連講義、ワークショップ、チュートリアル(個人指導)、個人またはグループによる制作、発表、合評を組み合わせた多彩な内容で展開されます。

(2)「演習科目」とは

総合芸術学科における演習を履修するものです。

2 学科目

(1)「基礎講義科目」とは

3つの系列における学習・研究の基礎となる概括的なものの見方,考え方,知識を養うことを目的とし,併せて大学人にふさわしい総合的教養を身につける役割を担う科目です。

<3つの系列>

• 芸術文化系列科目

芸術を主として思想、文学、人間形成等の、いわゆる文化的営為の観点から学習・研究することを目的とする科目です。

• 芸術科学系列科目

芸術を主として自然科学、テクノロジー等の観点から学習・研究すること を目的とする科目です。

・芸術学・美術史系列科目

芸術を主として芸術学・美術史的な観点から学習・研究することを目的と

する科目です。

(2)「特殊講義科目」とは

3つの系列における専門的な学習・研究の場を提供する科目です。この科目については、個性的指向の伸長を促すため2度の重複履修を認めています。

(3)「テーマ演習科目」とは

テーマ演習は、教員と学生が自由にテーマを提案しながら行う演習です。

(4)「共通科目」とは

基礎情報学及びコンピュータ演習で、自由選択科目です。

(5)「外国語科目」とは

国際社会に対応する教養として、また研究教育の深化を図るために学ぶことを目的とする科目です。

(6)「保健体育科目」とは

生涯教育的な観点からのスポーツの意義を,実践等を通して学ぶことを目的とする科目です。

* 以上, 別表第1, 別表第2, 別表第3 を参照してください。

3 取得可能な学位

卒業生には、学士(美術)の学位を授与します。

4 取得可能な資格

(1) 教職課程科目

教職課程に関する科目を履修し、その単位を修得することで、申請の上、指定 の教員免許状を取得できます。

<取得できる免許状の種類>

- 中学校教諭一種免許状 (美術)
- ・高等学校教諭一種免許状 (美術・工芸)

(2) 博物館学課程科目

博物館学課程に関する科目を履修し、その単位を修得することで、学芸員となる資格を取得できます。

別表第1 実技科目及び演習科目

(1)美術科

① 日本画専攻

区 分	授	業	科	目	備	考	期間	科目 単位	必修 単位
共 通 基 礎	(合絵彫ず工	礎 画 刻 イ 芸)	1年次の 必修	前期に	半年	2 2 2 2	8
美術科基礎	月	本	画	A	後	期	半年	8	16
天州行至诞	日	本	画	В	前	期	半年	8	10
日本画専攻 実 技	日日日模	本 本 本 下 ・	画 画 画 水 墨	1 2 3 画			各半年	各6	24
	卒	業	制	作				2	2
				計					50

② 油画専攻

区 分	授業科	目	備	考	期間	科目 単位	必修 単位
共通基礎	総合基礎実 (絵 画 (彫 刻 (デザイ 芸 (エ 芸)	1年次の前 必修	前期に	半年	2 2 2 2	8
美術科基礎	美術科基礎科		「油画A」 「油画B」	Ø)	半年	8	16
)	から選択	択	いずれか履修	半年	8		
油 画 専 攻 実 技	油 油 油 運 壁	1 2 3 画			各半年	各6	24
	卒 業 制	作				2	2
		計					50

③ 彫刻専攻

区 分	授業科目	備考	期間	科目 単位	必修 単位
共 通 基 礎	総合基礎実技 (絵 画) (彫 刻) (デザイン) (工 芸)	1年次の前期に 必修	半年	2 2 2 2	8
美術科基礎	美術科基礎科目	「彫刻A」 「彫刻B」の	半年	8	16
关 州 科 圣 健	から選択	いずれか履修	半年	8	10
彫刻専攻実 技	彫 刻 1 彫 刻 2 彫 刻 3		各半年	各 6	24
	卒 業 制 作			2	2
	計				50

④ 版画専攻

区 分	授	業科	目	備	考	期間	科目 単位	必修 単位
共 通 基 礎	(デ	基礎事業という。)	1年次の	前期に	半年	2 2 2 2	8
美術科基礎		科 基 礎 科	斗 目 択	「版画A」 「版画B」 いずれか) の	半年半年	8	16
版画専攻実 技	版i	画 制	作			各半年	各 6	24
	卒	業制	作				2	2
			計					50

⑤ 構想設計専攻

区 分	授業	科	目	備	考	期間	科目 単位	必修 単位
共 通 基 礎	総 合 基 (絵 (形 (デ サ (エ	画刻)	1年次の 必修	前期に	半年	2 2 2 2	8
美術科基礎	美術科基礎科目		斗 目	「構想設 「構想設		半年	8	16
美州 科 基 礎	から		択	のいずれか履修 が望ましい。		半年	8	10
構想設計 東攻実技	構想	設	計			各半年	各6	24
	卒業	制	作				2	2
			計					50

(2) デザイン科

① ビジュアル・デザイン専攻

区分	授 業 科 目	備考	期間	科目 単位	必修 単位
共 通 基 礎	総合基礎実技 (絵 画) (彫 刻) (デザイン) (工 芸)	1年次の前期に 必修	半年	2 2 2 2	8
	デ ザ イ ン 基 礎 1 (絵画・映像メディア表現を含む) (デザイン・映像メディア表現を含む)	後期	半年	2	8
デザイン科 基 礎	デザイン基礎 2 A (デ ッ サ ン) (製 図) (エ芸・プロダクト制作を含む) (デ ザ イ ン)	「デザイン基礎 1」の修得者に限 る。	半年	1 1 1 5	8
	デザイン基礎 2 B (デ ッ サ ン) (製 図) (エ芸・プロダクト制作を含む) (デ ザ イ ン)	「デザイン基礎 2 A」の修得者に限 る。	半年	1 1 1 5	8
ビジュアル デ ザ イ ン 専 攻 実 技	ビジュアル・デザイン1 ビジュアル・デザイン2	「デザイン科基 礎」の修得者に限 る。	各半年	各6	18
7 % % 1%	卒 業 制 作			2	2
	計				52

② 環境デザイン専攻

総合基礎実技 (絵 画) 共通基礎 (彫 刻) 1年次の前期に 业修 半年 2	8
(デザイン) (工芸)	
デザイン基礎1 (絵画・映像メディア表現を含む) 後期半年2 (デザイン・映像メディア表現を含む)	8
デザイン基礎 2 A (デッサン) 「デザイン基礎 (製図) 1」の修得者に限半年 に工芸・プロダクト制作を含む) る。 (デザイン) 1	8
デザイン基礎2B (デッサン) 「デザイン基礎2 1 (製図)A」の修得者に限半年1 (工芸・プロダクト制作を含む) る。 1 (デザイン) 5	8
環境デザイン1 「デザイン科基 環境デザイン 専攻実技 環境デザイン2 「デザイン科基 では、の修得者に限 各半年 各 6 る。	18
卒 業 制 作 計	2 52

③ プロダクト・デザイン専攻

区 分	授業科目	備考	期間	科目単位	必修 単位
共通 基礎	総合基礎実技 (絵 画) (彫 刻) (デザイン) (工 芸)	1年次の前期に 必修	半年	2 2 2 2	8
	デザイン基礎 1(絵画・映像メディア表現を含む)(デザイン・映像メディア表現を含む)	後期	半年	2 6	8
デザイン科 基 礎	デザイン基礎2A (デッサン) (製図) (エ芸・プロダクト制作を含む) (デザイン)	「デザイン基礎 1」の修得者に限 る。	半年	1 1 1 5	8
	デザイン基礎2B (デッサン) (製図) (エ芸・プロダクト制作を含む) (デザイン)	「デザイン基礎 2 A」の修得者に限 る。	半年	1 1 1 5	8
プロダクト	プロダクト・デザイン1	「デザイン基礎2 B」の修得者に限 る。	- 各半年	各6	18
デザイン専攻実技	プロダクト・デザイン 2	「プロダクト・デ			
	卒 業 制 作			2	2
	計				52

(3) 工芸科

① 陶磁器専攻

区 分	授業	幹 科	目	備	考	期間	科目 単位	必修 単位
共 通 基 礎	(系 (馬 (デ	基礎実会ががインに、芸)	1年次の前 必修	期に	半年	2 2 2 2	8
工芸科基礎	(デ	芸 基 ザイン E 芸	礎))	後	期	半年	2 6	8
	(デ	器 基 礎 ッ サ ン ザ イ ン 磁 器	A))))	前 「工芸基礎」 修得者に限る		半年	1 1 6	8
陶磁器専攻	(デ (デ	器 基 礎 ツ サ ン ザ イ ン ロダクト制作を)	後 「陶磁器基础 修得者に限る		半年	1 1 6	8
実 技	陶石	兹器	1	前期,陶磁器 の修得者に例 (関連実技を行	艮る。			
	陶	滋 器	2	後期,陶磁器 得者に限る。	景1の修	半年	各6	18
	陶	滋器	3	陶磁器2の値限る。	を得者に			
	卒 美	善制	作				2	2
			計					52

② 漆工専攻

区分	授業科目	備考	期間	科目 単位	必修 単位
共 通 基 礎	総合基礎実技 (絵 画) (彫 刻) (デザイン) (工 芸)	1年次の前期に 必修	半年	2 2 2 2	8
工 芸 科 基 礎	工 芸 基 礎 (デザイン) (工 芸)	後期	半年	2 6	8
	漆 工 基 礎 A (デ ッ サ ン) (デ ザ イ ン) (漆 工)	前 期 「工芸基礎」の 修得者に限る。	半年	1 1 6	8
漆 工 専 攻 実 技	漆 工 基 礎 B (デ ッ サ ン) (デ ザ イ ン) (漆エ・プロダクト制作を含む)	後 期 「漆工基礎A」 の修得者に限る。	半年	1 1 6	8
	漆 工 1 漆 工 2	「漆工基礎」の 修得者に限る。 (関連実技を含む)	半年	各6	18
	卒 業 制 作			2	2
	計				52

③ 染織専攻

区 分	授業科目	備考	期間	科目 単位	必修 単位
共通 基礎	総合基礎実技 (絵 画) (彫 刻) (デザイン) (工 芸)	1年次の前期に 必修	半年	2 2 2 2	8
工 芸 科 基 礎	工 芸 基 礎 (デザイン) (工 芸)	後期	半年	2 6	8
	染織基礎A(デッサン)(デザイン)(染織)	前 期 「工芸基礎」の 修得者に限る。	半年	1 1 6	8
染 織 専 攻 実 技	染織基礎B(デッサン)(デザイン)(染織・プロダクト制作を含む)	後 期 「染織基礎A」の 修得者に限る。	半年	1 1 6	8
	染 織 1 染 織 2 染 織 3	「染織基礎B」の 修得者に限る。 (関連実技を含む)	半年	各6	18
	卒 業 制 作			2	2
	計				52

(4) 総合芸術学科

区 分	授 業 科 目	備考	期間	科目単位	必修 単位
実技基礎	総 合 基 礎 実 技 (絵 画) (彫 イン) (デザイン) (エ 芸)	1年次の前期に 必修	半年	2 2 2 2	8
	美術科基礎Aデザイン基礎1工芸基礎	1年次の後期に いずれかの基礎を 選択必修	後 期 後 期 後期	8 8 8	8
	総合芸術学科基礎実技	2 年 次 必 修	後期	2	2
実 技	美術科基礎B デザイン基礎2A・デザイン基礎2E 陶磁器基礎A・陶磁器基礎B 漆工基礎A・漆工基礎B	2年次自由選択	前 期 前期·後期 前期·後期 前期·後期	8 8 • 8 8 • 8 8 • 8	
	染織基礎 A · 染織基礎 B 共 通 実 技		前期・後期	8·8 各2	
	基 礎 演 習 A	1 年次必修	前期・後期	1	2
	基 礎 演 習 B	2年次以上で必修	後期	2	2
総合芸術学科演習	専門書講読 (英語) 専門書講読 (フランス語) 専門書講読 (ドイツ語) 専門書講読 (古文書・古	2年次以上で 選択必修 (2科目以上履修す ること)	後期	2 2 2 2	4
	ゼ ミ 演 習 A · B	3・4年次必修で 重複履修	重複履修 4 ·		
	合同演習A・B	ただし、2年次前 期からの履修も可	前期・後期	2 • 2	8
卒業論文	卒 業 論 文			8	8
	計				58

(5) 各科共通実技

区分	科目No.	授業科目	備考	期間	科目単位
	1X06	プリンティング		木 前期	2
	1X09	フォトグラフィ		週2日(月・火)前期	2
共通実技	1X07	デ ッ サ ン	13:00 - 16:10	木 前期	2
	1X08	毛 筆 画		木 前期	2
	1X10	テーマ実技		木 前期	2

別表第1 美術学部学科目(美術科・デザイン科・工芸科選択必修) 74単位

加权和	,					一工五行应认见			
区分		授	業	科		目		必修	自由 選択
	芸術文化系列	単位数	芸術科学	4系列	単位数	芸術学・美術史系列	単位数	単位数	単位数
基礎講義科目	哲哲人歷歷文美社社 哲哲人歷歷文美社社	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	現代		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	芸 術 学 概 論 工 芸 概 説 日本美術史概説 東洋美術術史概説 1 東洋美術術史概説 2 西洋美術術史概説 2 西洋美術の史概説 2 デザイン史概説	2 2 2 2 2 2 2 2 2	6	
特殊講義目	哲哲現現考文比原原身音音『都環映映造造日日現現造造造造造学学代代 化較典典体 『市境 本本代代形形形形特思思 類芸研研文 『画計 化化アア 1 1 2 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 A B A B	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	情造造現実実図図材材材材材材材材美製製塗塗人印メ色染構報形形の験験 料 術 料料間刷ニ 工造報 外心心 の料料料料料解陶陶塗塗 ス染芸	理理 科 剖 装装工工、 材力法学学学学学学学学学学法法法法学学論学学学規	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	芸芸現現現現デ日日日日日東東西西彫彫美美デ色陶陶染染漆漆建建日日現現所術術術術術が、総総総彫断術術術 特特特 芸芸芸 (大代代ザ美美美美洋洋洋 術術が 一般磁織 本本代代 大学論論論論論画画刻刻 史史史史史史書書評論学史史史史史史史習習評評学論論論論画画画刻刻 史史史史史史書譜論学史史史史史史型習評評 ま芸芸 (大代代代・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	10 同一系列の選択必修 10	
テーマ演習 科 目	テーマ演習 1~1	6					各2	2	46

共 通 目	基 礎 情 報 学 コンピュータ演習 1 - A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 1 - A (デザイン・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 1 - B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 1 - B (デザイン・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 2 - A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 2 - A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 2 - B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 2 - B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 3 - A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 3 - A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 3 - B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 3 - B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 3 - C (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 3 - C (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習 3 - C (デザイン・映像メディア表現を含む)	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	
外科国語目	英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英英	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	8	
保健体育科 目	体 育 1-A(基礎体育) 工芸科・総芸1年次対象 原則女子体 育 1-B(基礎体育) 工芸科・総芸1年次対象 原則女子体 育 1-C(基礎体育) デザイン科1年次対象 原則女子体 育 1-D(基礎体育) デザイン科1年次対象 原則女子体 育 1-E(基礎体育) 美術科1年次対象 原則女子体 育 1-F(基礎体育) 美術科1年次対象 原則女子体 育 1-G(基礎体育) 1年次対象 男子体 育 1-H(基礎体育) 1年次対象 男子体 育 2-a(応用体育) 2年次以上 育 2-b(応用体育) 2年次以上	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	2	

別表第3 美術学部学科目(総合芸術学科選択必修)

126単位

区分		授	業科		目		必修	自由 選択
区別	芸術文化系列	単位数	芸術科学系列	単位数	芸術学・美術史系列	単位数	単位数	単位数
基礎講義科目	1 2 学学学学学論学学学 哲哲人歷歷文美社社 哲哲人歷歷文美社社	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	宇 現現物 現現造造 宇 現現物物 物 化化物物理理理学学学学学 理理理理学学学学学学 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	芸 術 学 概 論 工 芸 概 説 日本美術史概説 東洋美術史概説 1 東洋美術史概説 2 西洋美術史概説 2 西洋美術史概説 2 。③ デザイン史概説	2 2 2 2 2 2 2 2 2	8 (内6)	
特科	哲切現場文比原原身音音 1 哲切現場文比原原身音音 1 哲切現場次 1 大大文資資と楽楽 1 計設像像園園文文 1 大方 1 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	情情造造現実実図図材材材材材材材美製製塗塗人印メ色染構建保報報形形科心。 の料料料料料解陶陶塗塗 工工、耕力法学科科数数技理理 科 剖 装装工工人 料力法学学学学学学学学学学院学学学规则学学学学学学学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	芸芸現現現代代代(代明本美術術術術術) 2 (1) (1) (2)<	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	()内は同一系列の選択必修 16 内10) 4	
テーマ演習 科 目	テーマ演習 1~	1 6				各2	2	

共	基礎情報学 コンピュータ演習1-A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習1-B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習1-B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習1-B (デザイン・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習2-A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習2-A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習2-B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習2-B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-A (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-A (デザイン・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-B (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-C (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-C (絵画・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-C (デザイン・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-C (デザイン・映像メディア表現を含む) コンピュータ演習3-C (デザイン・映像メディア表現を含む)	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0	
外 国 語 目	英語1 - A英語2 - A英語2 - B英語3 - A英語3 - B英語4 - A英語4 - B英語5 - A英語6 - A英語6 - Bブランス語び初級2 - Aプランス語(初級)2 - Bプランス語(初級)2 - Bブランス語(中上級)Bドイツ語(中級トイツ語(中級トイツ語(中級トイツ語(中級トイツ語(中級トイツ語(中級トイツ語(中級トイツ語(中級トイツ語(中級トイツ記日日日 <td>2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</td> <td>第 1 国</td> <td>20</td>	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	第 1 国	20

					т т	
保健化		体	育	1-A(基礎体育) 工芸科・総芸1年次対象 原則女子	1	
科	目	体	育	1-B(基礎体育) 工芸科・総芸1年次対象 原則女子	1	
		体	育	1-C(基礎体育) デザイン科1年次対象 原則女子	1	
		体	育	1-D(基礎体育) デザイン科1年次対象 原則女子	1	2
		体	育	1-E(基礎体育) 美術科1年次対象 原則女子	1	4
		体	育	1-F(基礎体育) 美術科1年次対象 原則女子	1	
		体	育	1-G(基礎体育) 1年次対象 男子	1	
		体	育	1-H(基礎体育) 1年次対象 男子	1	
		体	育	2-a(応用体育) 2年次以上	1	
		体	育	2-b(応用体育) 2年次以上	1	0
		保健体育	講義		2	
		√√ ∧ # 7#	中 #			
-	++-	総合基礎	実 技 基 礎	A	8	8
実 基	技礎	美 ボ ボ ボ イ ン		A 1	8	
杢	10定	· · · · ·	基礎	1	8	8
		工 芸 基	雄 雄		8	
		総合芸術学科基	礎 実技		2	2
		美 術 科	基礎	В	8	
		デ ザ イ ン	基礎	2 A	8	
		デ ザ イ ン	基礎	2 B	8	
		陶 磁 器	基礎	A	8	
実	技	陶磁器	基礎	В	8	
	^	漆 工 基		A	8	
		漆 工 基		В	8	
		染 織 基		A	8	
		染 織 基		В	1 1	
		共 通 美		D	8 各2	
		—————————————————————————————————————			台4	
		基礎演		A	1	2
		基礎演		B	2	2
		専門書	購読	(英語)	2	
		専 門 書	購読	(フランス語)	2	4
		専 門 書	購読	(ドイツ語)	2	-
		専 門 書	購読	(古文書・古筆)	2	
演	習	合 同 演		A	2	8
124	Ħ	合 同 演		В	2	J
		ゼ ミ 演		1A (芸術の歴史と理論)	4	
		ゼ ミ 演	習	1 B (芸術の歴史と理論)	4	
		ゼ ミ 演	習	2 A (文化と感性の理論)	4	1.0
		ゼ ミ 演		2 B (文化と感性の理論)	4	16
		ゼ ミ 演		3 A (芸術と社会)	4	
		ゼ ミ 演		3 B (芸術と社会)	4	
卒業詞	論士		文		8	8
十未	州人	十 未 正	H X		0	0